

1 10月～紹介受診重点医療機関に選定されました

10月～まつもと医療センターは紹介受診重点医療機関として選定されました。今後より一層、地域の医療機関と連携して紹介患者様の診療に行ってまいります。

引き続き患者様のご紹介をよろしくお願いいたします。



かかりつけ
医

連携

まつもと医療
センター



2 登録医大会について

開催日時：令和5年11月8日(水)18:45～



今年度の登録医大会について、11月8日(水)18:45～アルピコプラザホテルにて開催をいたします。今年度の講演は、佐々木哲郎脳神経外科医長及び宮川雄輔外科部長による講演を予定しております。講演会の他にも、懇親会も計画をしております。ぜひご参加をよろしくお願いいたします。

患者様のご紹介及び共同利用(CT,MRI,RI,骨密度,内視鏡)のご予約

平日8:30～18:15に包括医療支援センターまでお電話(直通:0263-86-2812)をお願いいたします。

※当院ホームページから、検査依頼書等をダウンロードいただけますので(CT,MRI,RI)、お急ぎの場合などぜひご活用ください。

独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター
包括医療支援センター

〒399-8701 松本市村井町南2-20-30

TEL0263-86-2812(直通) FAX0263-86-2816(直通)

TEL0263-58-4567(代表) FAX0263-86-3183(代表)



ご意見・ご感想等ございましたら包括医療支援センターまでご連絡くださいますようお願い申し上げます。

3 脳神経外科のご紹介

脳神経外科医長

佐々木 哲郎（ささき てつお）平成12年卒



- 資格 日本脳神経外科学会専門医／日本脳神経血管内治療学会専門医／日本脳卒中学会専門医／日本リハビリテーション医学会認定臨床医
- 専門領域等 脳血管内治療／神経内視鏡治療／ニューロモデュレーション治療／頭痛

脳神経外科ではかつて顕微鏡手術が主流でしたが、近年では脳血管内治療や神経内視鏡治療といった低侵襲手術の比率が高まっています。専門性もより細分化され、脳血管障害、脳腫瘍、頭部外傷、脊椎脊髄疾患、小児脳神経外科、てんかん外科、三叉神経痛や片側顔面痙攣に対する微小血管減圧術、ニューロモデュレーション治療（パーキンソン病や不随意運動に対する脳深部刺激療法、難治性疼痛に対する脊髄刺激療法、痙攣に対するバクロフェン髄注療法）、末梢神経外科、頭痛専門外来など多岐にわたります。

当院の脳神経外科は常勤1名体制であり、低侵襲手術や小手術を中心に対応しています。手術で治せる認知症としても有名な、「慢性硬膜下血腫」や「特発性正常圧水頭症」はいつでも受け入れます。また、脳深部刺激療法を除いたニューロモデュレーション治療、リハビリテーション、頭痛診療なども専門としており、quality of lifeの改善を目指した診療に積極的に取り組むことによって、地域医療に貢献したいと考えています。

頭痛診療においては、片頭痛の予防薬として注目されているCGRP関連抗体薬を含め、国際頭痛分類やガイドラインに則った医療の提供に努めています。ほかにも脳脊髄液漏出症に対するブラッドパッチなど、さまざまな頭痛診療に対応していますので、頭痛でお困りの方がおりましたらお気軽にお問合せください。



患者さんの、ご紹介をよろしく申し上げます。

平日 8 : 30 ~ 18 : 15 包括医療支援センター(直通 : 0263-86-2812)へご連絡下さい。